

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 24 日 (2019.10.24)

【公開番号】特開 2019-107535 (P2019-107535A)

【公開日】令和 1 年 7 月 4 日 (2019.7.4)

【年通号数】公開・登録公報 2019-026

【出願番号】特願 2019-69305 (P2019-69305)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 11 日 (2019.9.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

操作機会が付与される期間が発生させる受付関連演出を実行可能な受付関連演出実行手段と

を備え、

前記受付関連演出が実行される場合、操作機会が付与される期間が発生した状況にあること、または操作機会が付与される期間が発生することを示唆する受付許容音が可聴出力されうる遊技機であって、

前記受付関連演出としては、少なくとも第 1 の受付関連演出及び第 2 の受付関連演出が用意されており、

前記第 1 の受付関連演出は、

特定 B G M が非抑制態様で可聴出力されているなかで操作機会が付与される期間が発生しうるものであり、当該操作機会が付与される期間が発生する場合、前記受付許容音は非抑制態様で可聴出力されうようになり、

前記第 2 の受付関連演出は、

非抑制態様で可聴出力されている前記特定 B G M が抑制態様で可聴出力される状態または可聴出力されない状態になってから操作機会が付与される期間が発生しうるものであり、当該操作機会が付与される期間が発生する場合、前記受付許容音は非抑制態様で可聴出力されうようになり、

前記受付許容音として、遊技者に対して操作すべきことを言葉として発するメッセージ音と、何ら言葉は発しないが、操作機会が付与される期間が発生する場合にしか出力されない非メッセージ音とが用意されており、

前記特定 B G M が非抑制態様で可聴出力されているなかで操作機会が付与される期間が発生しうる前記第 1 の受付関連演出が実行される場合は、該第 1 の受付関連演出に対応する前記受付許容音として前記メッセージ音が可聴出力されることはなく前記非メッセージ音が可聴出力され、前記特定 B G M が抑制態様で可聴出力される状態または可聴出力されない状態になってから操作機会が付与される期間が発生しうる前記第 2 の受付関連演出が

実行される場合は、該第 2 の受付関連演出に対応する前記受付許容音として前記メッセージ音及び前記非メッセージ音がそれぞれ可聴出力されうようになり、

さらに、

前記第 1 の受付関連演出と前記第 2 の受付関連演出とは、1 つの変動パターン内で順次に発生しうるものであり、

さらに、

前記第 1 の受付関連演出が実行される場合と、前記第 2 の受付関連演出が実行される場合とでは、前記非メッセージ音として同じ態様が可聴出力されうる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣が低下することが懸念される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段 1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

操作機会が付与される期間が発生させる受付関連演出を実行可能な受付関連演出実行手段と

を備え、

前記受付関連演出が実行される場合、操作機会が付与される期間が発生した状況にあること、または操作機会が付与される期間が発生することを示唆する受付許容音が可聴出力されうる遊技機であって、

前記受付関連演出としては、少なくとも第 1 の受付関連演出及び第 2 の受付関連演出が用意されており、

前記第 1 の受付関連演出は、

特定 BGM が非抑制態様で可聴出力されているなかで操作機会が付与される期間が発生しうるものであり、当該操作機会が付与される期間が発生する場合、前記受付許容音は非抑制態様で可聴出力されうようになり、

前記第 2 の受付関連演出は、

非抑制態様で可聴出力されている前記特定 BGM が抑制態様で可聴出力される状態または可聴出力されない状態になってから操作機会が付与される期間が発生しうるものであり、当該操作機会が付与される期間が発生する場合、前記受付許容音は非抑制態様で可聴出力されうようになり、

前記受付許容音として、遊技者に対して操作すべきことを言葉として発するメッセージ音と、何ら言葉は発しないが、操作機会が付与される期間が発生する場合にしか出力されない非メッセージ音が用意されており、

前記特定 BGM が非抑制態様で可聴出力されているなかで操作機会が付与される期間が発生しうる前記第 1 の受付関連演出が実行される場合は、該第 1 の受付関連演出に対応する前記受付許容音として前記メッセージ音が可聴出力されることはなく前記非メッセージ音が可聴出力され、前記特定 BGM が抑制態様で可聴出力される状態または可聴出力されない状態になってから操作機会が付与される期間が発生しうる前記第 2 の受付関連演出が

実行される場合は、該第 2 の受付関連演出に対応する前記受付許容音として前記メッセージ音及び前記非メッセージ音がそれぞれ可聴出力されうるようになっており、

さらに、

前記第 1 の受付関連演出と前記第 2 の受付関連演出とは、1 つの変動パターン内で順次に発生しうるものであり、

さらに、

前記第 1 の受付関連演出が実行される場合と、前記第 2 の受付関連演出が実行される場合とでは、前記非メッセージ音として同じ態様が可聴出力されうる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】削除

【補正の内容】